

八 幡 の 風

2学期がスタート！

42日間の夏休みが終わり、2学期がスタートしました。1学期の終業式で話したように、夏休みは命に係わる事故も発生しやすい期間です。だからこそ、9月1日の始業式で、みなさんの顔を見ることができて、まずはホッとしました。

そしてもう一つ終業式で話したのが、自分を成長させることへの挑戦です。勉強、部活動、習い事や自分の趣味などに、うまく時間を使って挑戦できたでしょうか。できた人は大きな自信となることでしょう。でも、もしできなかったとしても、悲観することはありません。できた自分も、できなかった自分もしっかりと受け止めて、2学期につなげてください。

伝達表彰

始業式に続き、伝達表彰を行いました。入賞者は以下のとおりです。こうして優秀な成績をおさめる生徒のみなさんを誇りに思います。また、入賞こそは逃したものの、入賞者に負けにくいぐらい努力をし、実力をつけている人の姿もたくさん見せてもらいました。その磨いた力は本物です。胸を張って、自分を称えてほしいと思います。



【中体連関係】

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ○夏季総体ソフトボールの部 (7/17) | 第3位 女子ソフトボール部 |
| ○夏季総体剣道競技の部 (7/21) 女子団体 | 第3位 剣道部女子 |
| ○夏季総体柔道の部 (7/16) 50kg 級 | 優勝 神田竜輝 |
| 66kg 級 | 準優勝 藤本涼太郎 |
| 66kg 級 | 第3位 野田星斗 |

【連盟等各種大会】

- 三重県吹奏楽コンクール (7/30) 中学校B編成 **銀賞** 吹奏楽部
- 鎮江杯争奪卓球大会 (8/26) 男子中学生Ⅱ部
敢闘賞 今井太陽 中尾漣音 山下潤
- 湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会(8/18) ※県代表として参加
予選グループ戦2位 決勝トーナメント1回戦敗退 (**全国ベスト16**)
林弦希 **グットマン安龍** **渡邊陽斗** **紀平琉希矢** **紀平漣音** **新居柊希**

夏休みから学ぶ

始業式の中で、私自身の夏休みのことに触れました。

長く学校現場から離れていた私にとって、今年は久しぶりの夏休み。

ちなみに、「学校の先生って、夏休みは何をしているの？」と尋ねられることがありますが、実は教員に「夏休み」はありません。生徒にとっては夏季休業日(これを夏休みと呼んでいます)ですが、教職員にとっては勤務日ですので、通常の事務業務や校内外での担当業務に加え、この期間ならではの会議や研修なども計画されています。さらに中学校教員の場合は部活指導がありますので、勤務時間はそういったことに費やされます。とはいえ、やはり授業が無い分、時間的に余裕があるのも事実。普段は手が回らない仕事や、2学期に向けての準備をする機会であるには違いありません。

さて、そんな夏休みに、私は大いに期待をしていました。というのも、この1学期、とにかくその日その日を過ごすのが精いっぱい、気が付けば随分仕事が溜まっており、家の用事もほったらかし。ですから夏休みの42日間で、仕事や家の用事をすっかり片づけてしまおう。さらにしっかり運動もして引き締まった身体で2学期を迎えよう。と夏休みを当てにしていました。

しかし、夏休みを終える頃になると……。夏休み前に描いていた、“すべてやり遂げて2学期を迎えるカッコいい自分”はどこへやら。仕事も家のことも、結局思っていたうちの半分もできず、さらに運動不足で体重が微増するありさまです。

何とも情けない結果に凹みましたが、昔体験した夏休み終盤のあのブルーな気持ちが甦り、ちょっと懐かしくも感じました。と同時に、新鮮な気づきや発見もありました。

夏休み前、42日もあれば仕事や用事がはかどるに違いない、と勝手に思い込んでいただけで、そうではない。はかどったのは、いよいよ追い込まれたり、手がつけやすかったり、興味があることだけ。後回しにしたものはいつまでたってもはかどらず、どんどん残るだけ。結局、自分でやると決めたことは進むし、決められないことは進まない。

こんなあたり前のことですが、この歳になってようやく自分で気づくことができました。

つい先日、「失敗から学べば、それは前進であり、成功だ」と、地域の方が話してみえたのを都合よく思い出し、学ぶことがあった夏休みは、決して無駄ではなかったとポジティブにとらえることにしました。

そんな経験から始業式では、“できた自分もできなかった自分もしっかりと受け止めて、振り返っておいてほしい”と伝えました。“夏休みに学んだことを2学期につなげましょう”とは生徒のみなさんへのメッセージでもあり、自分への戒めでもあります。 (文責 白井)

学校ホームページをご活用ください

以前も紹介しましたが、東観中学校のホームページを作成、更新しています。日々の生徒たちの活動など、学校の様子を紹介や、学校たよりなどの配付文書も掲載しています。

閲覧にあたっては、右のQRコードもご活用ください。



QRコード